

阿佐谷北東エリアまちづくり協議会 第2回	
日 時	2025年（令和7年）3月18日（火）14時～16時
場 所	阿佐谷地域区民センター 3階 第5集会室
出席者 （会員の 所属）	阿佐谷新進会商店街振興組合、株式会社ジェイアール東日本都市開発、株式会社三杉、 樺興産株式会社、社会医療法人河北医療財団、宗教法人神明宮、宗教法人世尊院、 【専門家】株式会社計画工房、【専門家】株式会社双葉、杉並区 事務局：杉並区都市整備部市街地整備課拠点整備担当（委託先：株式会社計画工房）
議 題	阿佐谷北東エリアまちづくり協議会 第2回 次第 1. 開会 2. 出席者 3. 挨拶 4. 報告事項 (1) 前回議事録 (2) 河北総合病院の開院に向けたスケジュール等 (3) 石積み学校による石積み擁壁の修復 (4) あさがやまちづくりセッション (5) ホームページ「阿佐谷村」の変更 5. 協議事項： (1) 未来ビジョン骨子案の検討 (2) その他 今後の予定等 6. 閉会・挨拶
配布資料	次第、第1回議事要録、あさがやまちづくりセッション報告（第4回・第5回）、未来ビジョン骨子（案）にむけて、未来ビジョン骨子案の全体構成（案）、北東エリアのまちづくりビジョンの将来像～3つの基本方針～8つの柱、未来ビジョンにおける8つの柱の取組（骨子案）
報告事項	(1) 議事録 ・事務局から、前回の議事録を確認した。 ・今回議事録の署名人を2名選んだ。 (2) 河北総合病院の開院に向けたスケジュール等 ・病院より、5/15引渡し、6/5に竣工式、7/1開院とのスケジュールの説明があった。 (3) 石積み学校による石積み擁壁の修復 ・計画工房より、古道沿道の石積みの補修を3/8に行った旨の報告を行った。 (4) あさがやまちづくりセッション ・事務局（計画工房）より、区が開催した「あさがやまちづくりセッション」の第4回「杉並第一小学校」と第5回「空き家」の概要報告を行った。 (5) ホームページ「阿佐谷村」の変更 ・計画工房より、「阿佐谷村」のホームページについて、「阿佐谷北東エリアまちづくり協議会」へ組織移行すること等について変更する旨の報告を行った。
協議事項	(1) 未来ビジョン骨子案の検討 ・事務局より、未来ビジョンのイメージを掴んでもらうため、他地区の事例を紹介した。 ・計画工房より、配布資料をもとに、当地区の未来ビジョン骨子（案）の考え方について説明を行い、未来ビジョンにおける8つの柱とその取組について意見交換を行った。 【柱1】 ・防災に関するA・B・C街区の連携についてまだ話し合われていない。個別に建替えが進捗している段階なので、手遅れにならないようにしたい。 ・直下型地震が来るといわれているので、移転する杉一小は地域のための避難所としても良いものにしてもらいたい。 ・災害時に、例えば病院関係者が寝泊りする場所として神社の社務所を提供するなど考えられる。

- ・災害時の連携について話し合う場（分科会のようなもの）が必要ではないか。
 - ・水について、災害時のトイレは大事である。
 - ・令和5年に開催した防災のワークショップの時に、スタンドパイプの位置や数の不足、消防水利の数、消防団の活動拠点が当地区にあるとよいなどの意見があった。
- 【柱 2】**
- ・二次元コードの利用はよい。大きな看板を掲げるよりも、小さなもので説明がわかる。
 - ・他事例の参考として、ボストンの「フリーダムトレイル」がある。
 - ・弁天池の「白へび」を紹介し、世尊院や神明宮とあわせて巡れるようにするとよい。
- 【柱 3】**
- ・会では以前から、その目的である「医療や教育、歴史・文化等の地域資源を活かす」ことについて考えてきた。安全・安心については、ハード面だけでなく、「心豊かな地域」、住んでいる人が心豊かであることも含めて考えたい。学校・病院・寺社があることは、心の豊かさにつながる。
 - ・「心の豊かさ」を前面に打出すまちづくりはめずらしいと思う。ハード面だけでなく、「暮らしぶり」、「ゆずりあい」、「助け合い」という言葉があるとよい。
- ・中杉通りの世尊院の前にある歩道橋は、信号ができる前に設置されたものである。災害時に倒壊の恐れがあり、緊急車両が通行できなくなることから、撤去のお願いができないか。既に信号ができていたので渡ることが可能であるし、区内の他の場所も徐々に歩道橋が撤去されている。景観上も良いと思う
 - ・杉一小が移転するにあたり、子どもたちが安全に通学できるように、交通安全の対策を考えてもらいたい。
- 【柱 4】**
- ・今回意見は特になし。
- 【柱 5】**
- ・地域の歴史として、中杉通りの北側の開通は大切なことなので、次世代に経緯を残しておく必要がある。
 - ・地域の歴史をアーカイブとしてまとめる必要がある。地域の皆さんから話をうかがうようにしたい。
 - ・阿佐谷にお茶畑があった話は我々の世代が知っている程度であり、できるだけ早くヒアリングを行いたい。
 - ・現在の杉一小のなかに、地域の歴史を知るコーナーがあるので、新しい杉一小にも同様に作ってもらいたい。
- 【柱 6】**
- ・自分の敷地内にベンチを置いたことがある。昼間は休憩などに使われるが、夜になるとお酒を飲んで騒いだりそのまま寝たりする人がいた。ゴミも捨てていかれる。スケートボードをやる人もいた。そのため、近所から苦情がでてベンチを撤去したら、昼間利用していた人から、休憩することが楽しみだったと言われてしまった。使う人の良識が大事で、こういう事態を想定して作らないとならない。喫煙もそうだと思う。
 - ・地域内の車のスピードが出ない道路構造にするのはどうか。
 - ・病院に来る患者のためには、凸凹はよくないので、スピードが出ないようなスラロームにするなどがよい。
 - ・新進会商店街は時速 20km 制限になっている。自動運転の時代になると 30 km の必要はない。
 - ・地域全体をゾーン 20 km にすることはどうだろうか。
- 【柱 7】**
- ・賑わいのあるイベントとして、かつて世尊院の「稚児行列」があった。現在は行わないのか。
 - ・保育園の子どもは多いが、幼稚園の子どもが少ないことと、大人ばかりの行列になったの

その他	<p>で中止した経緯がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・五差路の交差点から、新進会商店街通りを通過して、阿佐ヶ谷駅までの間、商店街で買い物をしている人がいないので、店舗の営業形態など調査し、対策を検討したいと思っている。 ・中杉通りが延伸すれば、阿佐ヶ谷へ来やすくなりぎわいも生まれるのではと思う。 ・本地区の人は、北東への馬橋公園に逃げるルートと南進して広域避難場所に逃げるルートの2つがあって、広域避難所まで安全に逃げやすくすることは重要なことである。 <p>【柱 8】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回意見は特になし。 <p>【その他の意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言葉の言い回しについては、わかりやすい表現でまとめるとよいと思う。 ・5月ぐらいに地域の方に意見をもらう機会がある。ビジョンは大事な話だと思っている。何年後を想定したビジョンになるのか。 ・エリアによって様々であるが、20年後という事例もあるし、5年ごとに区切りをつけて20年という事例もある。中長期的な目標を定めている例が多い。 ・共通の課題等について皆さんから意見をいただいたということで、今回で本決定ではなく、継続して検討していく。 <p>○会則について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第8条中に「オブザーバー」・「傍聴」という同意な言葉が混在しているので整理をすることとした。 <p>○商店会について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商店会として、交通安全のため歩行者優先の道路標識を作ってもらいたい。 ・病院の歩行者出入口になる交差点の所は、事故が多いので防犯カメラ設置の協議をしている。 <p>○河北総合病院の工事について（周知）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病院の建設工事の検査が始まり、館内放送などが流れる場合がある。 <p>(2) 今後の予定等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次回は1か月後ぐらいを予定している。 <p>以上、この議事録が正確であることを証します。</p> <p>2025年（令和7年）3月18日</p> <p style="text-align: center;">議 長</p> <p style="text-align: center;">議事録署名人</p> <p style="text-align: center;">議事録署名人</p>
-----	---